

「内城線」の進捗状況は。

答弁 町長「特定交通安
全施設整備事業で平
成二十五年度完成を目指し
て事業を実施しております。

質問 道路改良について、
ハチマキ線上城地区
の進捗状況は。

答弁 町長「基幹農道整
備事業、西部2期地
区については、平成十九年
度から実施し総延長2.8

50計の内、平成二十三年
度末で2,205計整備完了
し、進捗率は七十七%とな
っております。



改良工事予定地(ガジュマル辻～内城線)

国営知名～徳時への事業計画は。
町長：知名地区一部へ十五・三の事業計画。



森山 進議員

質問 国営地下ダム事業
完了予定は。

答弁 町長「沖永良部農
業水利事業所により
ますと、平成二十四年度末
での工事進捗状況としては

事業費(三二〇億円)ペー
スで32%を見込んでいる、
尚、国においては、当初計
画に沿った平成三十年度の
事業完了を目的に事業推進
を図っていく。

質問 知名～徳時への事
業計画は。

答弁 町長「団体営農地
開発事業により区画
整理が実施された知名地区
十五・三計については平成
二十六年度新規採択要望地
区として事業計画が成され

ており、国営事業の受益地
区でもある県営畑地帯総合
整備事業瀬利覚地区七四計
の同意率の推移を注視しな
がら、県営事業による瀬利
覚地区の一部として地区取
り込みが図れるよう関係機
関と協議調整を行う。

質問 各種税、使用料、
分担金の徴収率は。

答弁 町長「平成二十三
年度決算において、
町民税現年度分が97.9
%、滞納分30.8%、固
定資産税現年度分96.3
%、滞納分19.5%、軽
自動車税現年度分95.6
%、滞納分24.4%、国
民健康保険税現年度分91.
0%、滞納分20.0%、
基盤整備事業分担金現年度
分74.2%、滞納分8.
4%、住宅使用料金現年度
分98.6%、滞納分9.
9%、水道料金現年度分9
6.0%、滞納分74.1%、
下水道使用料金現年度分9
9.0%、滞納分37.2%、
農業集落排水事業使用料金
現年度分99.0%、滞納分
37.2%となっております。

質問 徴収率向上の対策
はどのような考えか。

答弁 町長「滞納者宅を
訪問しての臨戸徴収
を行い、徴収率の向上に努
めているところです。平成
二十一年一月に預貯金の差
し押さえを実施、平成二十
一年十一月には、これまで
行ってきた滞納者宅を訪問
しての臨戸徴収を完全廃止
し、納期内に納税している
大多数の納税者との公平性
を確保する意味から、平成
二十二年度からは延滞金の
徴収も実施しました。滞納
者に対して催告状を送付す
るとともに納税する前提に
立った納税相談、折衝を実
施すると同時に財産調査を
徹底しています。今後も、
町民に不公平感を与えない
町税等の徴収に努力し、徴
収率の向上を図って参りま
す。

質問 鹿児島事務所の今
後の運営方針は。

答弁 町長「鹿児島事務
所の設置目的は、県
内外の情報の収集、対外的
な情報の発信、人的交流の
促進における町と町外との
パイプ役などであり、併
せて、各沖洲会との連絡
の窓口としての機能も果た
しており本町の活性化等に

大きく寄与しております。
これからも、知名町の顔と
して鹿児島でその機能が十
分に発揮されるように、今
後とも取り組んで参りたい
と思っております。

質問 観光協会の強化が
必要と思われるが。

答弁 町長「今後は更な
る組織体制の強化の
ため、沖永良部観光連盟
の事務局を設置することを
計画しております。また、
沖永良部観光連盟で雇用
する島コーディネーターが
奄美群島観光物産協会と連
携し、対外的なセールスプ
ロモーションを進め観光の
顔として魅力的な旅行商品
コンテンツや体験交流プロ
グラムの開発等を行います。



鹿児島事務所の村山所長と事務員の福さん